

第36回 2・11 思想と信教の自由を守る静岡県西部集会

日 時 2016年2月11日(祝) 午後2時

午後1時半開場 午後2時開会～午後4時頃閉会

場 所 浜松市地域情報センター

講 演 「恒久平和への道を求めて」

—自民党改憲草案と

—安保法制の問題点を探る—

講 師 飯島 信 (まこと) 氏

元 日本キリスト教協議会総幹事

日本基督教団 豊島岡教会、南花島伝道所 牧師

2月11日。この日は、1945年8月15日以前は、「紀元節」と呼ばれ、初代天皇と考えられた「神武(じんむ)天皇」が即位した日として天皇制出発の原点とされていました。1945年12月15日のGHQによる「神道指令(国家神道廃止)」が出されるまで、国民の思想・信教の自由を制限し、全国民をあのアジア太平洋戦争に駆り立てる源となりました。そして今、「安保関連法」の成立により、日本は再び戦争をする国となりました。しかしこれは憲法に反することです。それ故今、私たちは改めて、現憲法の精神＝文化価値に鑑みて思想・信教の自由と恒久平和を求め、共に考えていきたいと思えます。

飯島 信氏のご自身の関係する「思想・良心・信教の自由」研究会世話人でもあられます。今回も当集会にふさわしい方がお越し下さることになりました。ぜひご参加下さい！

第36回 思想と信教の自由を守る静岡県西部集会実行委員会

この集会は、約20団体の共催によるものです。

連絡先 日本基督教団西静分区社会部 090-41968549 森田